

**基本目標 II 感動と活力に満ちた競技スポーツの推進****推進項目**

- (1) トップアスリートの育成・強化の推進
- (2) 競技スポーツに対する推進体制の充実
- (3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出

**事業の進捗状況**

- ・年度初めは、山形県と山形市が独自に緊急事態宣言を発令していた期間であったが、2年ぶりに県縦断駅伝競走大会が開催され、酒田飽海チームは総合2位の順位となった。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により東北総合体育大会や国民体育大会が中止になったが、県・東北・全国大会等各種競技大会については、感染対策を徹底したことにより前年度に比べて、開催されている状況にある。
- ・スポーツ振興激励金の交付状況については、9月末時点で全国・東北大会出場者(66名)に対して212千円の激励金を交付している。
- ・9月下旬には東京2020オリンピックでメダルを獲得した選手たちが出場した「第54回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会」が国体記念体育館を会場に無観客で開催された(大会補助金として300千円交付)。
- ・『2021-2022 V.LEAGUE DIVISION2』がR3.10.30に国体記念体育館を会場に開幕戦が開催されるため「プレステージ・インターナショナルアランマーレ」の支援として、引き続き大会結果等の情報発信を行っていく。

**現状評価**

- ・「トップアスリートの育成・強化の推進」として、選手のモチベーションを高めるために白崎資金表彰や激励金等の交付を継続していくことが有効と考えられる。
- ・トップレベルのスポーツに触れる機会については、昨年度に引き続き、コロナ禍により地区大会をはじめとする各種競技大会が無観客での開催や、大会そのものが中止せざるを得ない状況にあり、市民の「みる」スポーツへの興味・関心を高めることが困難な状況にある。そのよう中で、東京2020オリンピックのメダリストが出場した「第54回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会」が本市で開催された。残念ながら無観客での開催となったが、数年に1度の開催に向けて日本スポーツ協会各競技団体等に対して大会誘致を働き掛けることは、市民の「みる」スポーツへの興味・関心を高めることにつながるものとする。

**令和4年度の予算要求に向けて**

- ・市体育協会と連携し、小中高生から一般までの一貫した指導体制の確立や指導者の資質向上、市民のスポーツへの関心を高め、医科学的な視点も踏まえながら、指導者のレベルアップを図る。指導者講習会については、対面研修だけではなく、zoom(ズーム)などを使ったオンライン研修の実施も検討していく。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止されるケースもある状況下で、選手た

ちのモチベーションを高めるためにも、継続して全国大会等上位大会へ出場する選手へ  
 激励金等を交付するとともに、全国大会等で優秀な成績を収めた選手を表彰する。

- ・山形県縦断駅伝競走大会や山形県女子駅伝競走大会に酒田飽海チームの一員として参加する選手・スタッフを競技力向上の面からサポートしていく。
- ・トップレベルのスポーツに触れる機会を多く創出し、スポーツへの興味と関心を高める。

## 数値目標

KPI	国民体育大会への出場種目数	指標値 (R6)	現状値	現状値 (R2)
		20種目以上 (R11 20種目以上)	H30 19種目	感染症拡大防止により大会中止

## 関連事業

No.	事業名	指標			事業費(千円)
		指標名	単位	R元年度	R2年度(決算)
				R2年度	R3年度(予算)
1	白崎資金スポーツ振興事業	研修会満足度 (5段階評価で4以上の評価率)	%	97.4 96.4	378 933
(事業概要) ○白崎資金を活用し、実技講習や講演会を開催し指導者の資質向上を図る。 ○地区予選を勝ち抜き、上位大会等において優勝した選手や世界大会に出場するなど優秀な成績を収めた選手を表彰し、スポーツの振興を図る。					
2	スポーツ振興総務管理事業	年度内事業の完了	—	終了 感染症拡大防止により一部事業中止	2,229 2,741
(事業概要) ○スポーツ振興課の管理・運営業務に関する経費 ・山形県スポーツ協会負担金、山形県スポーツ振興21世紀協会負担金、7ランマル後援会会費 他					
3	団体補助事業	補助金に対する自主事業収入の割合	%	4.2 5.5	12,211 11,611
(事業概要) ○酒田市体育協会の事業に対する補助金					
4	大会補助事業	年度内の開催の終了	—	終了 感染症拡大防止により大会中止	0 1,115
(事業概要) ○本市を会場に開催される高レベルの競技大会、スポーツイベントに補助金を交付し支援する。 ・第74回全庄内スキー選手権大会、第54回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会、第48回東北総合体育大会(相撲競技)、第5回酒田市武道団体協議会演武大会					
5	スポーツ振興激励金交付事業	国体山形県選手団における酒田市民の割合	%	10.1 感染症拡大防止により大会中止	417 1,930
(事業概要) ○各種競技大会に出場する団体及び個人を激励することを目的とし、地区予選を勝ち抜いた選手で、小学生・中学生は東北大会以上、高校生以上は全国大会に出場する場合に激励金を贈呈するもの。					